

## 玄 秀盛 (げんひでもり) プロフィール

1956年、大阪市西成区生まれ。在日韓国人として生をうけ、“4人の母”と“4人の父”のもとを転々として育つ。中学卒業後、自動車修理工を皮切りに、すし職人、トラック運転手、葬儀屋、キャバレーの店長など28の業種に及ぶ職業を経験した後、建設、不動産、金融、調査業など10社あまりを起業する。また、33歳で天台宗酒井大阿闍梨のもとで得度するなど、特異な人生をくぐりぬけてきた。2000年の献血の際、白血病を引き起こすウイルス保菌者であることが判明したのを機に、それまでの人生を180度転換、世のため人のために全てを捧げる。

世間の表と裏を知り尽くした自分の「生きた証」を残すため、2002年5月、NPO法人 日本ソーシャル・マイノリティ協会（「新宿救護センター」あるいは「歌舞伎町駆け込み寺」）を設立。470日あまりは24時間体制で相談窓口を開設した。それ以来、2万人以上の人々の悩みの救済を行ってきた。

2012年11月1日、内閣府より公益社団法人認定がおり、公益社団法人日本駆け込み寺になる。（「NPO法人」「一般社団法人」としての活動は停止）。  
地方支所（連絡所）づくりと、365日24時間業務を盤石に行えるような体制づくりに奮闘中。  
（※詳細は <http://nippon-kakekomidera.jp/ayumi/>をどうぞ）

著書に『新宿歌舞伎町駆け込み寺』（角川春樹事務所）

『生きる』（メディアファクトリー） 『愛と命と魂と』（KKロングセラーズ）

『金を斬る』（マイクロマガジン社） 『男（ワル）の処世術』（大和出版）

『エリート×アウトロー世直し対談』（集英社）などがある。

（詳細は※<http://nippon-kakekomidera.jp/books/>をどうぞ）

2011年には、玄の半生をフィクション化したドラマ『愛・命』（テレビ朝日系列）がテレビ放映された。玄秀盛役は渡辺謙が演じた。

（※詳細は <http://www.tv-asahi.co.jp/kakekomidera/>をどうぞ）